

氏名	堀 井 郁 夫		
学位の種類	医 学 博 士		
学位授与番号	博 乙 第 2147 号		
学位授与の日付	平成 2 年 9 月 30 日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者（学位規則第 5 条第 2 項該当）		
学位論文題目	非特異的増殖性肉芽性炎症巣における脂質代謝に関する研究 第 1 編 脂質組成およびその構成脂肪酸の変動 第 2 編 各リン脂質分画への高度不飽和脂肪酸の取り込みおよび 抗炎症薬の脂質動態に対する影響		
論文審査委員	教授 産賀敏彦	教授 赤木忠厚	教授 岡田 茂

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

プロスタグランジン等脂質に属する活性物質が炎症の化学的媒介物質として作用することは周知であるが、炎症組織の脂質代謝全般を検討した報告は少ない。本研究では、ラット皮下にホルマリン浸漬濾紙埋め込みにより肉芽性炎症を誘発し、肉芽腫形成過程における脂質の動態を、炎症局所の脂質組成ならびに各脂質成分の構成脂肪酸の変動を指標にして解析した。また、炎症組織の各脂質分画、リン脂質の各分画への放射標識脂肪酸その他の取り込みを調べた。さらに、抗炎症薬の肉芽腫脂質動態への影響についても調べた。その結果、肉芽形成初期にトリグリセリドが増加、その分解により遊離した高度不飽和脂肪酸がリン脂質等に移行し炎症の進展に関与する可能性のあること、抗炎症薬特に糖質コルチコイドが炎症巣の脂質動態に影響を与えることなどを示す成績が得られた。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、ラットにおける実験的肉芽性炎症組織における脂質代謝を研究したものであるが、肉芽腫形成過程における脂質組成、脂質構成脂肪酸および脂質代謝の動態に関して、重要な知見を得た価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。